

はたらきかた 改革通信 2023

No. 2

長野県教育委員会義務教育課 発行

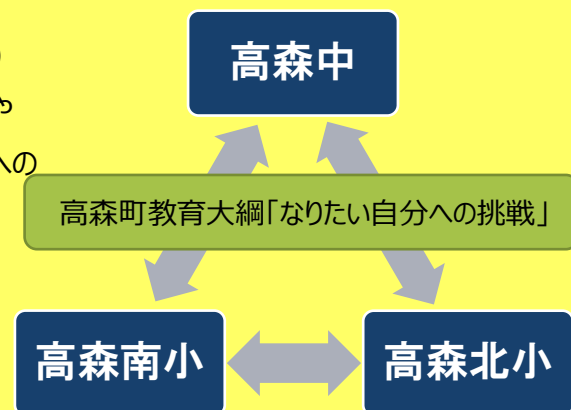
2023.6.27

高森町共同学校事務室より（高森中学校）

＜主な取組＞

- ・町内 3 校で、月に 2 回程度参集して会合を開く。
- ・転出入事務を、紙様式から P C 処理に変更。
- ・旅行命令票の事前相互確認。
- ・学校集金の公会計化に向けた研究を行う。（継続）
- ・月 1 回の学校訪問。各学校の校長・教頭との懇談や
職員会にて共同学校事務室の説明をし、先生たちへの理解を図る。
- ・学校照明の LED 化 →R6 年度以降実施
- ・お便り（通知）のデータ配信本格稼働

短時間でもよいので、集まる機会を大切にしたい。



富士見町共同学校事務室より（富士見中学校）

＜主な取組＞

- ・町内 4 校で、学校間共有フォルダーを活用。
→学校と町教委間の（学籍・補助金・予算等に係る）事務処理の集約化を促進し、教頭先生や教委の働き方改革に繋げる。
- ・扶養現況確認事務(共有のお知らせと該当部分を印刷して全校配布)。
- ・4 校分の週休日の振替簿作成。
- ・貴重な加配により、各校の連絡調整やサポートが行え、各校事務職員は、学校経営参画へ力を発揮する。

＜R5 年度の目標＞

4 校の作業の集約化を積極的にすすめる
市町村教委との連絡調整を行う
今まで以上に O J T に力を注ぐ

共同学校事務室としての作業の集約化等の実践

各校での事務職員の学校経営参画の実践

両方ががんばってこそ働き方改革ができる

すべては富士見の子どもたちのため

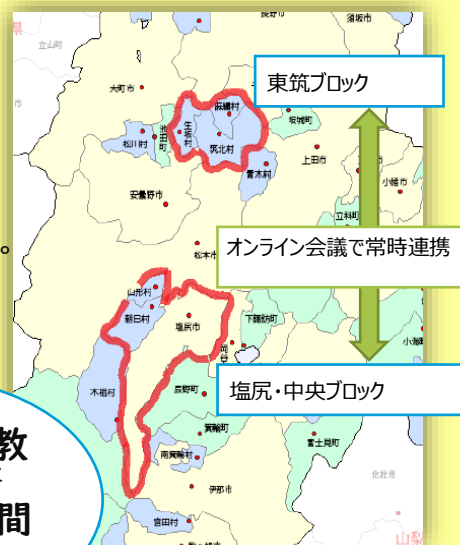
管理職の先生たちの働き方改革にもつなげたい!

塩筑南部教育事務支援室より（塩尻広陵中学校）

<主な取組>

- ・H29年度より市教委と事務職員が働き方改革に関する研究グループを発足。
- ・校務分掌表の改善・GIGAスクール運営支援センターとの連携による情報管理。
- ・統一した事務処理による学校徴収金と公費予算の適正な運用。
- ・卒業証書の共同調達
職員（校長）が揮毫する場合の業務軽減
証書のサイズやホルダーの品質を統一することで
より経費の削減が図れる。
- ・情報教育担当教員の業務軽減
C4t h 児童情報入力作業の軽減
GIGA端末・アカウント管理の軽減

一校当たりの教員の年間業務時間を50時間軽減できた。



【検討委員の皆様からのご意見】

- ・どの地区の発表も素晴らしく、興味深かった。学校、事務室、教育委員会にとって、win win の関係がつけられている。教頭職の負担軽減にどうつなげるかを考えたい。
- ・人事的な配置も含め、教育委員会とどう連携していくかが大切。学校教育に寄与する改革を進めてほしい。
- ・同じく、市町村教委とのかかわりがポイント。連携を進めてほしい。ワーク・エンゲイジメント（働きがい）の実感につなげてほしい。
- ・長期目標もぜひ据えたい。10年先にどのような成果を期待しているか。一部民間や地域に委託できるのではないか。また、AIの活用など、教師の負担軽減につなげる取組も期待したい。
- ・共同学校事務室の実践発表を聞いていて感じたことは、①加配がないとできないことなのか、②業務が改善される報告はあるが、非効率になってしまう実態はないのか、③学校経営への参画はどうあったらよいのか今後の検討課題としたい。
- ・やりがいや実務につながる改善を目指したい。どんどん現場の意見や行政の意見など出し合いながら改革を進めたい。



次回の検討会議は以下のとおり「はたらきかた改革通信 No.3」でご報告します。

- ・第2回働き方改革検討会議 7月10日（月）10:00～11:30

（問合せ先）

担当 長野県教育委員会事務局

義務教育課 管理係 鈴木 小池

電話 026-235-7426（直通）内線4338

FAX 026-235-7494

電子メール suzuki-daizo@pref.nagano.lg.jp